

# ねんりんピックの結果

宿毛市で開催された剣道の結果と入賞された宿毛市在住の方を紹介いたします。

## 剣道

- 優勝 高知県A
- 準優勝 高知県B
- 第3位 熊本県・横浜市
- サツカー
- Iグループ優勝 高知県A
- (山下啓一さん)

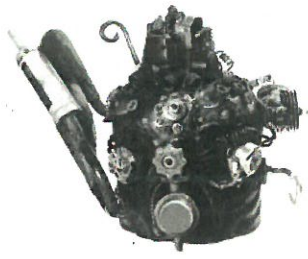
## 太極拳

優秀賞

よさこい高知(伊与田あい子さん・今津多恵子さん・富田政廣さん)

## 芸術

彫刻の部 銀賞  
吉松無学さん



テーマ「顔」

## 【問い合わせ先】

福祉事務所

☎63-1114

## 防災コーナー

【問い合わせ先】 危機管理課 ☎63-0951

すくも  
自主防災会だより  
第5号

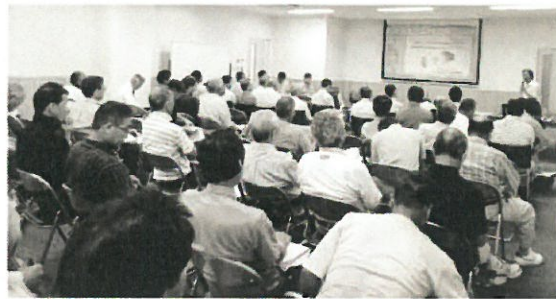
## 新年明けまして おめでとうござります

昨年の夏は、雨が少なく、猛暑が幾日も続き、四万十市西土佐では国内観測史上最高の40度を超える暑さを連日記録したかと思えば、国内の各地でゲリラ豪雨による水害が多発、秋遅くには台風と秋雨前線の影響を受け、異常ともいえる豪雨が伊豆大島を襲い、大規模な山腹崩壊に伴う土石流により多くの方が犠牲になりました。

また、国外においては、風速70メートルを超える強風と高潮を伴った史上最強台風30号が11月8日にフィリピンを襲い、犠牲者数千人に上る甚大な被害を受けたことが報じられるなど、隣接する日本にも近い将来襲来するであろう超大型台風と南海トラフ巨大地震に併せ対応していかなければならないと強く感じた年でありました。

大規模地震・津波などの対策として平成17年から取り組んで参りました自主防災組織の立ち上げも、現在では市内、

90地区で組織化され、各組織独自の防災訓練や、「防災の日」に県下一斉で行われます災害訓練に参加するなど、日々の生活習慣に位置づけるための活動が行われております。



宿毛市自主防災連絡協議会総会 防災講演会

そうした中、平成24年10月10日に自主防災組織の強化を図り市民へ地震津波などに対する啓発を目的に宿毛市自主防災会連絡協議会を設立しました。また、同年11月23日には、情報を共有し幡多が一つとなることをモットーに6市町村による幡多自主防災会連絡協議会が設立され、地震津波対策への取り組みが行われております。

## 幡多自主防災会連絡協議会視察研修会に参加して

昨年11月に行われた、第1回幡多自主防災会連絡協議会視察研修会に参加いたしました。午前中は、沿岸部に位置し、早くから保育所・小学校・地域が一体となって積極的に自主防災に取り組んでおります中土佐町上ノ加江地区自主防災会を訪問しました。避難方

法・対策協議・検討・訓練などについて代表役員からお話を聞くことができ、地域全体で情報を共有することの大切さを感じました。

また、現場では、漁業集落環境整備事業を活用し、避難用道路・避難場所のソーラーパネルによる誘導灯・外灯などが多く設置された現地視察も行い、知識の高さと施設整備が行われた状況を見て、住民が一つの輪となった取り組みの必要性を知ったところがあります。

午後からは、沿岸とは全く違った中山間地域の研修として、十川小中学校体育館において、日本砂防学会会長の岡本正男氏による演題「土砂災害を知る・備える・行動する」の基調講演に出席し、土砂災害(土石流・地すべり・崖崩れ)の一つである土石流は、一番先に大きな岩石が流れ、その後大量の土砂が流出し津波以上に危険であることや、前兆として山鳴りや石のぶつかるような音、何とも言えない土や木の葉が腐食した異様な匂いがするなど、災害発生の前予知知識を身につけ被害の拡大を抑えることの大切さを知りました。

また、3年前から取り組んでいる十川小学校防災教育シンポジウムでは、6年生児童10人が手作りの防災マップを作成し、一人ひとりが防災教育の取り組みと住民意識の変化と課題について発表するなど、防災意識の高揚を図る取り組みがなされており、災害に対する認識の高さを感じ、宿毛市においても小学校から取り組み必要性を強く感じたところでもあります。

最後に、津波・土石流など様々な状況から発生する災害の恐ろしさを知った今回の研修を、沿岸地域と中山間地域の両方の環境を持つ宿毛市自主防災会組織の活動につなげていきたいと考えております。

また、3年前から取り組んでいる十川小学校防災教育シンポジウムでは、6年生児童10人が手作りの防災マップを作成し、一人ひとりが防災教育の取り組みと住民意識の変化と課題について発表するなど、防災意識の高揚を図る取り組みがなされており、災害に対する認識の高さを感じ、宿毛市においても小学校から取り組み必要性を強く感じたところでもあります。

最後に、津波・土石流など様々な状況から発生する災害の恐ろしさを知った今回の研修を、沿岸地域と中山間地域の両方の環境を持つ宿毛市自主防災会組織の活動につなげていきたいと考えております。

(宿毛市自主防災会連絡協議会 会長 濱田頼之)